

令和5年度

水質年報

凡 例

- 1 試験成績表示方法及び単位は、原則として上水試験方法による。
- 2 各項目の平均値は算術平均を用い、水源水質調査における流量は幾何平均値（流量が $0.01 \text{ m}^3/\text{秒}$ 未満又は逆流の場合は計算から除外）とした。

また、大腸菌の平均欄は、検査回数（分母）のうち、検出された回数（分子）を表す。
定量下限値未満の値については、0として平均値を算出した。

- 3 平均値については、以下のとおり記載した。

平均値	本年度（令和5年度）の平均値
昨年度平均値	昨年度（令和4年度）の平均値
平年値	過去5年間（平成30年度から令和4年度まで）の平均値
同月値	過去5年間（平成30年度から令和4年度まで）の同月の平均値

- 4 測定値が定量下限値未満であった場合、文章中では「(各物質の定量下限値)未満」と表示し、成績表では「< (各物質の定量下限値)」と表示する。
- 5 「第7 調査実験」は、水質センターにおける令和5年度水質報告会提出資料を修正したものである。
- 6 成績表及び文章中で、一部の項目名等を次のように略記したものがある。

過マンガン酸カリウム消費量	・・・・・・・・	KMnO ₄ 消費量
アンモニア態窒素	・・・・・・・・	NH ₃ -N
亜硝酸態窒素	・・・・・・・・	NO ₂ -N
硝酸態窒素	・・・・・・・・	NO ₃ -N
メチレンブルー活性物質	・・・・・・・・	MBAS
生物化学的酸素要求量	・・・・・・・・	BOD
化学的酸素要求量	・・・・・・・・	COD
全有機炭素	・・・・・・・・	TOC
紫外線吸光度（波長 260nm、セル長 50mm）	・・・・・・・・	UV260
最確数	・・・・・・・・	MPN
毒性等量	・・・・・・・・	TEQ
2-メチルイソボルネオール	・・・・・・・・	2-MIB
ポリ塩化アルミニウム	・・・・・・・・	PAC
生物活性炭	・・・・・・・・	BAC

ペルフルオロオクタンスルホン酸	・ ・ ・ ・ ・	PFOS
ペルフルオロオクタン酸	・ ・ ・ ・ ・	PFOA
ペルフルオロヘキサンスルホン酸	・ ・ ・ ・ ・	PFHxS

目 次

凡 例

第 1	水質検査結果の数値の取扱い	1
第 2	水質管理のあらまし	9
1	水道水源の水質管理	9
2	浄水場の水質管理	10
3	給水栓の水質管理	10
4	新たな水質問題に対する取組	11
5	多摩地区における水質管理体制	11
6	放射能対応	12
第 3	水源の水質	17
1	水源水質調査	17
(1)	水源水質調査の概要	17
(2)	水源水質調査結果	19
ア	利根川上流・荒川水系	19
イ	利根川下流・江戸川水系	24
ウ	多摩川水系	29
エ	相模川水系	33
(3)	支川調査結果	38
2	小河内貯水池の水質管理	43
(1)	水質調査の概要	43
(2)	貯水池の運用状況	44
(3)	ダム前定点表層水とダム放流水の水質	44
(4)	流入河川の水質調査	49
3	村山上貯水池、村山下貯水池及び山口貯水池の水質管理	52
(1)	水質調査の概要	52

(2) 貯水池の運用状況	52
(3) 主な項目の概況	54
4 水源河川における水質事故	60
第4 浄水場の水質	61
1 大規模浄水場の施設概要	61
2 主な大規模浄水場原水の水質経年変化	62
3 大規模浄水場の概況及び水質検査結果	65
(1) 東村山浄水場	67
(2) 境浄水場	73
(3) 杉並浄水所	76
(4) 小作浄水場	77
(5) 砧浄水場	80
(6) 砧下浄水所	83
(7) 長沢浄水場	86
(8) 金町浄水場	89
(9) 三郷浄水場	92
(10) 朝霞浄水場	95
(11) 三園浄水場	98
4 多摩地区小規模浄水施設の概況及び水質検査結果	101
5 農薬類の検出値詳細、要検討項目試験及び浄水処理対応困難物質試験	185
(1) 農薬類	185
(2) 要検討項目	185
(3) 浄水処理対応困難物質	185
第5 給水栓の水質	239
1 給水栓水の水質検査	239
2 区部給水栓水の水質検査	242
3 多摩地区給水栓水の水質検査	291
4 要検討項目試験	377

5	依頼水質検査	382
(1)	お客さまからの依頼水質検査（区部）	382
(2)	局内関係部署からの依頼水質検査（区部）	383
(3)	お客さまからの依頼水質検査（多摩地区）	384
(4)	局内関係部署からの依頼水質検査（多摩地区）	385
第6	その他の試験	387
1	浄水薬品規格試験	387
2	腸管ウイルス検査	389
3	放射性物質測定結果	390
第7	調査実験	393
1	上向流式生物接触ろ過に関する調査（令和4年度）	393
2	水質事故時のジクロロメタン等及び噴火時のフッ素のBACでの挙動	394
3	水質センターにおけるISO/IEC17025の運用実績について	395
4	水質センターにおけるヘリウムガス供給不足への対応	396
5	液体クロマトグラフ質量分析計による検査項目のバックアップ体制の構築	397
6	水質事故時におけるガスクロマトグラフの新たな活用法の検討	398
7	三郷浄水場におけるホルムアルデヒド測定方法の改善について	399
8	イオンクロマトグラフによるアンモニア態窒素の測定の検討	400
9	令和4年度東村山浄水場の浄水処理について	401
10	三郷浄水場の浄水過程に影響を与える大場川の実態調査	402
11	砧浄水場・砧下浄水所におけるろ過膜の更新と砧下浄水所の運転管理	403
12	荒川水系におけるスルファミン酸分布に関する事例報告	404
13	小河内貯水池における藻類検出状況の変遷と考察	405
14	多摩水道改革推進本部における有機フッ素化合物への対応状況	406
（資料）		
資料1	令和5年度水質検査計画（要約）	407
資料2	水質基準項目等	417

